



校長室の窓から



座間市立東原小学校
電話 253-3145

東原小キャラクター「かめっち」

本日をもって令和5年度が修了となりました。保護者の皆様、地域の皆様に温かくご理解とご協力をいただいたことに心から感謝しています。本当にありがとうございます。そして、令和6年度も子どもたちが健やかに成長していくことができるように、職員一同で教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。



97人の卒業生が巣立っていきました！！

3月19日(火)に第51回卒業式が行われました。

卒業生は、式独特の雰囲気緊張気味でしたが、一人ひとりがしっかりと卒業証書を受け取り、心のこもった「別れのことば」や合唱で想いを伝えてくれました。精一杯の力で頑張ろうとする想いが、保護者、職員、在校生代表として参加した5年生に確かに届きました。

写真撮影や門出のときには、緊張も取れて晴れ晴れとした表情でした。私としては、ゲーム集会での大活躍や修学旅行での楽しかった会話などが心に残っています。下級生にとってもやさしい6年生で、1年生は6年生が大好きでした。そんな卒業生のみなさんの未来に幸多かれ！！と心から願っています。

今回の卒業式は、久しぶりに5年生が在校生代表として参加し、「別れのことば」と合唱で卒業生への気持ちを伝えたり、入退場を拍手で盛り上げたりしてくれました。

初めての合同の練習のときには、目の前にずらっと5年生が座っていることで、6年生にいつもより緊張が走っているのがわかりました。5年生は、たくさんのことばに取り組む6年生のすごさを肌で感じました。お互いにとって、とてもいい刺激となり共に気持ちを高めていくことができたと感じました。そして、この経験を通して、5年生は一回り大きくなって最高学年として頑張っていってくれることと思ひます。

卒業式の朝も、いつもの朝と同じように、登校の見守りをしてくださった地域の方が、「何人かの女子がずらっと並んで、『6年間ありがとうございました！』とお礼を言ってくれたんです。」とうれしそうに話してくださいました。子どもたちを温かく見守ってくださる地域の方々への感謝の気持ちと同時に、感謝の気持ちを持ち、それをしっかり伝えることができる子どもたちの成長にうれしさを感じました。